

学校だより

発行 令和7年6月20日（金）

ゆめ なかよし げんき

第3号 館林市立第十小学校 校長 北村 聡

6月 自分の命は自分で守る（避難訓練）

6月6日（金）初めての避難訓練（地震想定）と引き渡し訓練を実施しました。子どもたちは、真剣に取り組んでいました。校長として、在校生に次のような話をしました。

みなさん、こんにちは。今日は、「**自分の命は自分で守る。**」ということのを、覚えて帰りましょう。地震はいつ起きるか分かりません。だから、「いざ」というときのために、練習する事が大切なのです。

去年のお正月に、能登半島で大きな地震がありました。地震が多い日本は、いつ、どこで大きな地震が起きても、不思議ではありません。だから、地震の準備が必要になります。

そこで、命を守る方法を教えます。まず、寝る前、枕元にスリッパと着替えを用意してください。なぜなら、約30年前に神戸市というところで、朝暗い時に大きな地震が起きました。窓ガラスや食器が割れ、部屋中ガラスのかけらが散らばりました。怪我をしないためにスリッパが必要なのです。また、多くの人がタンスや棚の下敷きになって亡くなりました。だから、タンスをネジで留めるなど、倒れないように家の人に話してください。

みなさんにお願ひがあります。大きな地震が起きたとき、どうしたらいいか、家族と話し合ってください。どこに避難するのか、用意しておく物など、話し合い、今から準備しておきましょう。「**自分の命は、自分で守る。**」そして、誰一人として、悲しい思いをしないようにしましょう。

避難訓練終了後、各教室では「地震を知ろう」という動画を見て、緊急時の対応について学びました。その後、15：00より、引き渡し訓練を実施しました。保護者の皆さまには、お忙しいところ協力していただき、ありがとうございました。



（避難している様子）



（動画「地震を知ろう」）



学校ボランティアの皆様、ありがとうございます



花壇ボランティア、読み聞かせボランティアの皆様

スクール・カウンセラーの出前授業



館林市内の小中学校では、スクール・カウンセラー（SC）が配置され、児童・生徒や保護者の相談を受けています。5月29日（木）、本校に配置されている中村 SC に依頼し、6年生を対象に、出前授業を行いました。修学旅行を前に、児童同士が遠慮せずに自分の意見を伝え合い、協力して活動できるような体験を通して、相手の気持ちを考えられるようにすることが目的です。活発に意見を出し合い、絆が深まりました。

6年生修学旅行（鎌倉・キッザニア・国会議事堂）



（高德院）



（鶴岡八幡宮）



（キッザニア東京）



（参議院）

6月12日（木）～13日（金）に、6年生が修学旅行に行きました。高速道路が事故渋滞のため、予定変更となりました。子どもたちは、元気いっぱい旅行を満喫していました。

熱中症対策「学校での対応」

熱中症計を校庭と体育館の2カ所に設置し、暑さ指数（WBGT）31℃以上の場合、または、熱中症警戒アラートが発表された場合は、「運動を中止」します。「運動を中止」した場合は、休み時間、教室で過ごします。教室では、朝からエアコンで空気を冷やしています。

クロームブック（PC）持ち帰り

夏休み期間中は、家庭学習を効率よく実施するとともに、安否の確認を行うため、児童が、クロームブック（PC）を持ち帰ります。子どもたちには、利用時間や目の健康について学習させますので、ご理解ご協力お願いいたします。2学期以降も家庭で学習できるように考えています。詳しい内容は、後日お知らせいたします。